

令和3年度英語活動への取組について

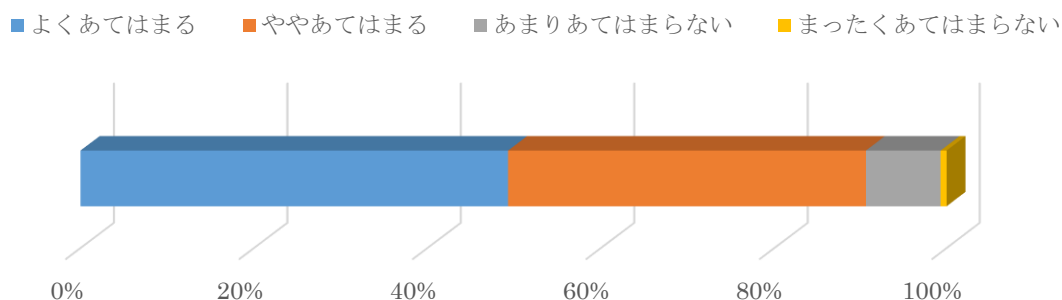
1 成果

資料1の令和3年度学校評価アンケートの結果から、「英語の時間は楽しい」（対象：全校児童）という質問に対し、「よくあてはまる」と答えた児童は49.3%でした。ほぼ半数の児童が「英語の時間は楽しい」と考えていることが分かります。この数字に「ややあてはまる」の41.3%を加えると、全校児童のおよそ90%が「英語の時間は楽しい」と考えていることが分かります。

『OK English』の内容が、各学年の子供たちの発達段階を踏まえて、歌を歌ったり、身振りをしたりと、分かりやすい内容であることが大きな要因だと考えられます。「外国語科」「外国語活動」の授業の様子を見ても、子供たちはALTやSTの発音を聞きながら、英語を話しています。

子供たちは、受け身ではなく、進んで英語を話したいという意欲を高めて授業に取り組んでいることが分かります。

【資料1】令和3年度児童アンケート「英語の時間は楽しい」の結果



2 保護者の声

本校では、「英語活動」の授業の様子をたびたび学校ホームページに掲載しています。子供たちが家庭で「英語時間は楽しい」と話していることを聞くこともよくあります。

学校評価アンケートによれば、ほぼ95%の保護者がホームページを通して学校の様子を見ていることが分かります。今後も「英語活動」の時間の様子を、保護者の方に伝えていきたいと思えます。

3 まとめ

子供たちは英語の授業が好きです。英語の授業を楽しみにしています。この気持ちの高まりは、毎日の「英語活動」の時間を通して英語を話したり、聞いたりしていることが大きな要因になっていると考えられます。子供たちがこの気持ちを持ち続けてくれるように、教師自身が英語を段階的に使って学習をすすめていくことも必要です。これからも「英語活動」の授業がより充実するように考えていきます。